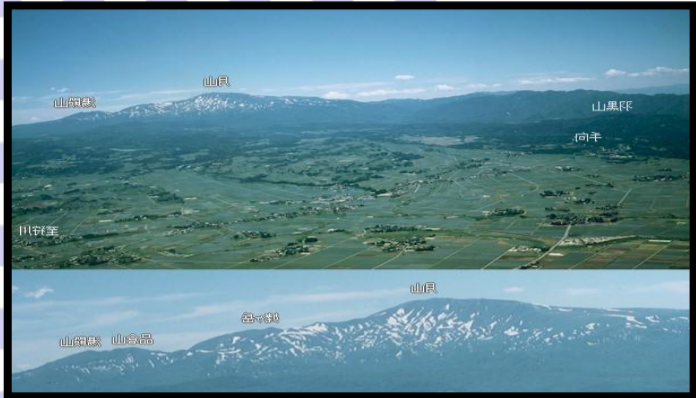


日本遺産 出羽三山 蘇る神氣

「羽黒山伏 臥牛(がぎゅう)」フィギュア

日本遺産 生まれ変わりの旅
出羽三山

古より信仰をあつめてきた出羽三山。羽黒山、月山、湯殿山の三山を巡ることは、死と再生を辿る「生まれ変わりの旅」と言われてきました。出羽三山を巡る旅の出発点、羽黒山「随神門」。



出羽三山 「羽黒山」・「月山(別名=臥牛山)」・「湯殿山」の山容



羽黒山伏 臥牛(がぎゅう)フィギュア

羽黒修験道 修験者「羽黒山伏 臥牛」由来

日本固有の山岳信仰を奉じ、出羽三山を修験の場にする羽黒山伏。「羽黒山伏 臥牛(がぎゅう)」が吹螺する迎え法螺。
臥牛山は月山の別称であり、里から見ると牛が臥しているような山容から付けられたものか。
古来より出羽三山は、羽黒山「現在」、月山「過去」、湯殿山「未来」の三世の関を越え死と再生の果を得る羽黒修験の霊地である。
羽黒修験者の多くは被髪であり額に兜巾(ときん)を戴き、摺衣(すりころも)を身に着け首から太多須嬭(ふとたすき)を下げる。神聖な法具の笈箱(おい)を背負い、手の金剛杖(こんごうづえ)を力強く握り締め、腰の神鈴と法螺(ほら)を高鳴らして険しい出羽三山の神域を一心不乱に駆け巡る。
こうして過酷な修行を己に課し御霊験を獲得する面目こそが羽黒修験道の神髄である。

羽黒山伏 臥牛フィギュアスペック

品名:精巧な「羽黒山伏 臥牛(がぎゅう)」オリジナルフィギュア
素材:フルカラー樹脂 質感:つるつる 造形方式:光造形方式(インクジェット)
サイズ:高さ 150 mm×横幅 110 mm×奥行 110mm
最小厚み:2mm 引張強度:15~40MPa 曲げ強度:25~45MPa 耐熱性 40~45℃



自然と信仰が息づく生まれ変わりの旅 日本遺産 出羽三山

厳修の羽黒修験道に勇進する羽黒山伏の集団 一般社団法人出羽三山羽黒山伏会

本部事務局 〒998-0054 山形県酒田市宮野浦 1-14-11 Tel(0234)41-0383 Fax(0234)41-0383
E-mail HAGUROYAMABUSIKAI@hotmail.co.jp Homepage <http://haguroyamabusi.sakura.ne.jp>